

7月

## 新着図書

## 爆弾

著者名:呉勝浩  
出版者:講談社

無差別爆破テロ。動機も目的もわからない。爆弾の在り処の手がかりは、容疑者と思しき中年男が出す“クイズ”のみ。限られたヒントしかない状況で、警察は爆発を止めることができるのか。狭小な取調室の中で、最悪な男との戦いが始まる。

## まる ありがとう



著者名:養老孟司  
出版者:西日本出版社

まるがいなくなって、ほぼ1年になる。ポンと頭を叩いて、「バカ」というと、少し迷惑そうな顔で薄目を開ける。それができなくなったのが残念である。まるの写真114枚掲載。

## ゆく川の流れば、動的平衡



著者名:福岡伸一  
出版者:朝日新聞出版

自然、芸術、暮らし…日常に生起する感慨をスケッチし、生命の動的平衡と利他性のつながりを表す。著者の魅力がたっぷり詰まった珠玉のエッセイ集。朝日新聞連載『福岡伸一の動的平衡』待望の書籍化！

## びっくりのび！！

著者名:あおきみお  
出版者:みらいパブリッシング

ほくはびっくりの「び」!!ある日突然、僕の「てんてん」が無くなっちゃって、「ひ」になっちゃったんだ。だから大事な「てんてん」を探しに出かけることにしたのさ。

## 秋篠宮

著者名:江森敬治  
出版者:小学館

人間・秋篠宮の実像がいま明らかになる。「令和」という新時代を、皇嗣として迎えた秋篠宮だが、コロナ禍のもと皇室行事の多くは中止を余儀なくされ、長女の結婚問題にも揺れた。

## 八月の母



著者名:早見和真  
出版者:KADOKAWA

愛媛県伊予市。越智エリカは海に面したこの街から「いつか必ず出ていきたい」と願っていた。しかしその機会が訪れようとするたび、スナックを経営する母・美智子が目の前に立ち塞がった。そして、自らも予期せず最愛の娘を授かるが…。うだるような暑さだった八月。あの日、あの団地の一室で何が起きたのか。執着、嫉妬、怒り、焦り…。

## 月の王

著者名:馳星周  
出版者:KADOKAWA

世界大戦の暗雲が迫る、魔都・上海。帝国陸軍特務機関所属の伊那雄一郎は、緊急招集を受ける。伝えられたのは、駆け落ちした華族令嬢の身柄を、各国特務や蒋介石部下の藍衣社に先んじて確保せよという密命だった。しかも、皇から直接遣わされた男・大神明と共に成し遂げよという。

## マイクロスパイ・アンサンブル

著者名:伊坂 幸太郎  
出版者:幻冬舎

どこかの誰かが、幸せでありますように。失恋したばかりの社会人と、元いじめられっこのスパイ。知らないうちに誰かを助けていたり、誰かに助けられたり……。ふたりの仕事は交錯する現代版おとぎ話。付き合っていた彼女に振られた社会人一年生、どこにも居場所がないいじめられっ子、いつも謝ってばかりの頼りない上司……。でも、今、見えていることだけが世界の全てじゃない。

## ジェイソン流お金の増やし方 コレだけやれば貯まる！

著者名:厚切りジェイソン  
出版者:ぴあ



お金を増やすのは決して難しいことじゃない。必死に勉強をしなくてもいい、市場や景気に惑わされなくてもいい。もちろん投資に「絶対」はないけれど、それでも比較的风险も少なく、ただ待っていればお金が貯まり経済的な自立へと一歩近づることができる。そんな僕の投資法のすべてを紹介します。

## タラント

著者名:角田光代  
出版者:中央公論新社

今、だれもがスタートを待っている。周囲の人々が“意義ある仕事”に邁進する中、心に深傷を負い、無気力な中年になったみのり。実家に届く不審な手紙、不登校になった甥の手で祖父の過去がひもとかれるとき、みのりの心は、予想外の道へと走り始める一。

7月

## 新着図書

## 私が見た未来

著者名：たつき諒  
 出版者：飛鳥新社



幻の“予言漫画”復刻！！22年の沈黙を破り、作者が新たな警告。「本当の大震災は2025年7月にやってくる」

## チョコレートタッチ

著者名：パトリック・スキン・キャトリング  
 出版者：文研出版

課題図書 中学年

ジョンは、おかしがだいすきな男の子。ごはんやおかずはのこして、おかしばかりを食べてしまいます。なかでも、チョコレートには目がありません。ある日、ひろったコインで買ったチョコレートを食べたところ、ふしぎなことがおこりはじめて。小学中級から。

## セカイを科学せよ！

著者名：安田夏菜  
 出版者：講談社

課題図書 中学校

すべてが規格外の転校生は、オタク的に「蟲」が大・大・大好き！カミキリムシ、カナヘビ、ワラジムシ、ハエトリグモ…！！教室のあちこちから上がる悲鳴！！ミハイルと葉奈、そして科学部の面々は、生物班の活動存続をかけ、学校に「科学的な取り組み」の成果を示さなければならないことになってしまった。ミックスルーツの中学生が繰り広げる、とっってもバイオロジカルな日々をご覧ください！

## つくしちゃんとおねえちゃん

著者名：いとうみく  
 出版者：福音館書店

課題図書 低学年

頭がよくて、ものしりで、ぶ厚い本を読んでいる、ピアノはモーツァルトだってひけちゃう。だけど、ちょっと怒りっぽくていぼりんぼう、そんなおねえちゃんはあたしの自慢です。おねえちゃんは歩くとき、少し右足をひきずります——。気が強くて優等生の小学4年生のおねえちゃんと、マイペースでちょっと不器用な小学2年生の妹つくしちゃん。妹の視点で、姉妹の日常をきりとった5編の物語。

## 風の神送れよ

著者名：熊谷千世子  
 出版者：小峰書店

課題図書 高学年

長野県南部、天竜川上流域を中心に伝わる「コト八日行事」。厄災や伝染病をもたらす疫病神(コトの神)を祓い、地区境まで送りだすこの行事は、約四〇〇年にわたりこの地で伝承されてきた。なかでも、優斗たちが暮らす地区には、めずらしい風習が残っている。二日間にわたる行事のすべてが子どもたちの手にゆだねられるのだ。さまざまな困難に立ち向かいながら、懸命に責任を果たそうとする子どもたちの姿を鮮やかに描きだす、成長と友情の物語。

## りんごの木を植えて

著者名：大谷美和子  
 出版者：ポプラ社

課題図書 高学年

たとえあした、世界が滅亡しようともきょうわたしはりんごの木を植える—これは、大好きなおじいちゃんがみずほに教えてくれたことば。おじいちゃんにくらす毎日に、みずほはことばの意味をかみしめる。大好きなおじいちゃんといっしょに過ごした日々。いまわたしの心の中できらきらとかがやいている…ありがとう、おじいちゃん。心あたたまる家族の物語。

## みんなのためいき図鑑

著者名：村上しいこ  
 出版者：童心社

課題図書 中学年

ためいきをつくのには、いろんな理由があるんだ。

## ばあばにえがおをとどけてあげる

著者名：コーリン・アーヴェリス  
 出版者：評論社

課題図書 低学年

ばあばはころころ、げんぎがない。ケーキもやかないし、おへやもほこりだらけ。そして、わらわなくなった。「じんせいからよろこびがきえちゃったみたい」ってママがいう。「よろこびって？」「ひとのこころをしあわせにして、めをかがやかせるものよ」ばあばはファーイ！ってしたいんだ。わたしがばあばに「ファーイ！」をとどけてあげる！おばあちゃんと孫娘のあたたかな物語が、わたしたちに「よろこび」の意味をやさしく教えてくれます。